

「No.1 にならなくてもいい〜 」という歌がありますが、
やはり、僕はNo.1 でいたい、かなと。
自分のために、自分のフィールドでは。
あまり強い人間ではないので、やっぱり誰かには認めて欲しいし、
少なくとも、一人の人間くらいにとっては一番の存在でいたかったな
なんとなく疲れはてた体をバイクに乗せて帰る道々、
そんなことを思ったり ...
... 自分で、壊してしまったんですけどね。